

平成27年7月21日(火)

史跡クラブ( )班

担当 1班 ・ 江本 ・ 武田 ・ 藏重  
( シニア大学8期・北浦和校・史跡クラブ )

## 自由学園明日館(池袋周辺)散策

9月の史跡めぐりのご案内です。池袋駅西口下車10分程の所にある、国の重要文化財に指定されている自由学園明日館をメインに、お洒落な立教大学内にある「鈴懸の道」迄ご案内します。自由学園は羽仁吉一・もと子夫妻によって創立されましたが、校舎は帝国ホテルなどを設計した米人ライトによって大正10年に建てられた美しい西洋建築です。昭和9年、学園は東久留米に移転しましたが、関東大震災や太平洋戦争の被害を免れ、現在は使いながら文化財価値を保存する「動態保存」のモデルとして多目的に使われ大切に保存されています。 繁華街から一步入った静かな住宅街にたたく「明日館」をぜひご覧ください。



### 記

1. 開催日 : 平成27年 9月29日 (火) 小雨 決行
2. 集合 : 浦和駅 5番線ホーム(上りエスカレーター付近) 9時15分
3. 行程 : 浦和駅 9:24発 (湘南新宿ライン逗子行) - 池袋駅 9:43着(西口下車)  
※ 赤羽駅 9:33(5番線・11号車あたり) ※ 途中乗車の方は、ご連絡ください。  
東京芸術劇場……………元池袋史跡公園(池袋の由来等)……………郷土資料館  
(ガイドによる説明・戦後やみ市展示)……………  
**自由学園明日館** (ガイドによる案内・自由見学・JMショップ)……………  
※午前11時より特別にガイドを頼むため、20人以上が必要です。  
柳原白蓮旧宅(外観のみ)……………立教大学内(学内ガイドあり)  
**鈴懸の道**……………旧江戸川乱歩邸(金曜のみ公開)  
※ 学内ガイドの後、13時頃大学内で解散します。
4. 昼食 : 立教大学内食堂(学食・松本楼もあり) 自由  
※ お洒落な大学キャンパスも気持ちよく散策できます。 連絡 江本 武田 藏重
5. 費用 : 交通費 浦和駅 ~ 池袋駅 片道 310円  
明日館入館料 400円(20人以上300円)

※ 「明日館」見学ガイドを依頼するため(20人以上)、班で誘い合わせの上当番に提出ください。

### 申し込み

平成27年9月29日(火)史跡めぐりに申し込みます。(9月2日全体会まで)

( )班 氏名

### 〈元池袋史跡公園〉

池袋の地名の由来となった池があったことを示す「池袋地名ゆかりの池」の碑と、「成蹊学院発祥の地」(現・成蹊大学)の碑が建てられている。ふくろうのモニュメント「梟の樹」が設置され、ここを起点に池袋東・西に25体のしあわせのふくろう像が点在している。探し歩くのも楽しいですよ。

### 〈郷土資料館〉

豊島区の歴史や民族に関する資料の収集・展示をしている。戦後70年にあたる今年、戦後のやみ市などの復元模型を見たり説明を聞いたりすることができる。ソメイヨシノの発祥と言われる染井園芸の資料などもある。

### 〈上り屋敷公園〉

江戸時代、将軍がお成りをした際の休憩所として幕府に召し上げられた陸奥磐城平藩安藤家下屋敷にちなみ、一帯を上り屋敷と呼んだ。1834年(天保5)に残っていた屋敷地約3万坪(西池袋2丁目、目白3～4丁目)も召し上げられ、雑司ヶ谷感応寺が建立された。(1841年廃寺)

### 〈柳原白蓮旧宅〉

テレビ朝ドラ「花子とアン」で話題になった大正の閨秀歌人〈柳原白蓮〉の旧居。夫は社会運動家の宮崎竜介で、その父は孫文の中国革命を助けて活躍した宮崎滔天(とうてん)。公開されていないので外観のみ。

### 〈立教大学と鈴懸の道・旧江戸川乱歩邸〉

明治7年創立のキリスト教系の大学。大正7年、築地から池袋の現在地へ移転してきた。校内の鈴懸の並木道は、灰田勝彦の「鈴懸の径」の歌のモデルになった。

校内北に隣り合って「旧江戸川乱歩邸」がある。探偵小説家・江戸川乱歩が昭和9年から40年までの31年間を過ごした自邸。大正13年築の土蔵が気に入り、この家を求め、書庫兼書斎として使用していた。金曜のみ公開のため参考まで。

(立教学院所有・区指定文化財)